

PRIMERGY C150 使用上の注意

このたびは、弊社の PRIMERGY（プライマジー）C150 をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本サーバをご使用になる上での注意事項がございますので、本書をよくお読みの上ご使用願います。

平成 14 年 5 月
富士通株式会社

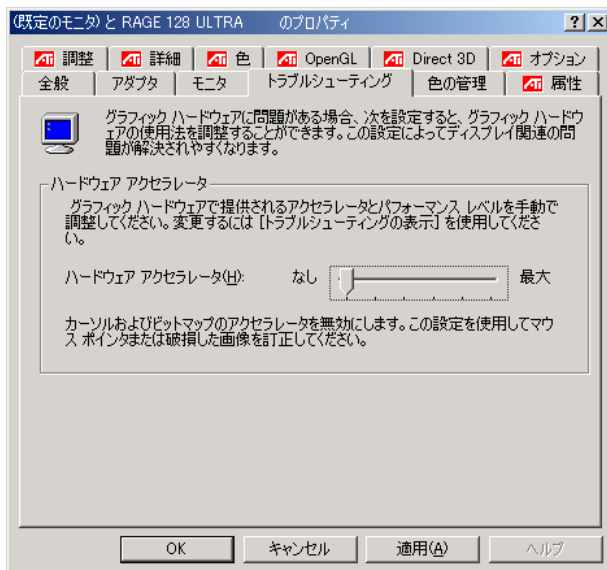
留意事項

1. ハードウェアアクセラレータのパフォーマンスレベルについて（Windows 2000 Server）

Windows 2000 Server の環境において、Open GL で動作するアプリケーションを使用した場合、Open GL の API エラーが発生することがあります。

下記の手順に従って、ハードウェアアクセラレータのパフォーマンスレベルの設定をして下さい。

1. デスクトップを右クリックして、プロパティを選択します。
2. 「画面のプロパティ」が開いたら、[設定]タブを選択し、[詳細] ボタンを押します。
3. 「RAGE128 Ultra のプロパティ」が開いたら、[トラブルシューティング] タブを選択します。
4. [ハードウェアアクセラレータ] のパフォーマンスレベルを [なし] に設定します。



5. 設定完了後、[適用] および [OK] を押して、プロパティを閉じます。

PRIMERGY C150 Usage Cautions

The following usage cautions and errata apply to this PRIMERGY C150 ,please read them carefully.

May 2002
FUJITSU LIMITED

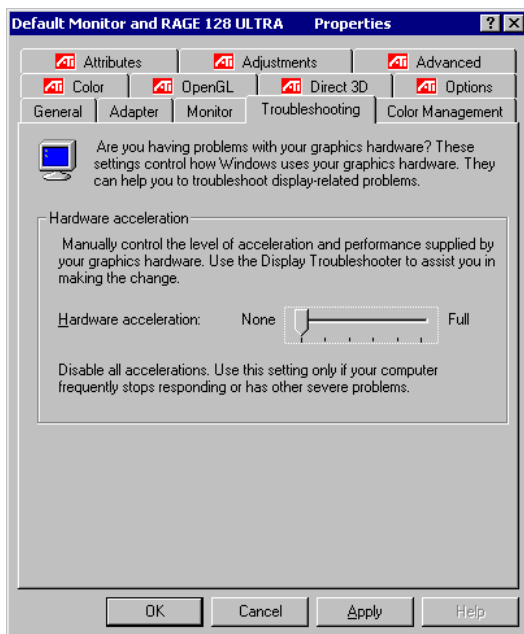
Notes

1. Performance level of hardware acceleration (Windows 2000 Server)

API error of OPEN GL may occur when Open GL application running on the system which installed Windows 2000 Server.

Please set up the performance level of a hardware accelerator according to the following procedure.

1. Open [Display Properties] and click [Advanced...] button.
2. Select [Troubleshooting] tab on [RAGE 128 Ultra Properties].
3. The performance level of [Hardware acceleration] is set as [None].



4. Press [Apply] and [OK] buttons after setting and close properties.